



セーフコミュニティ 理解の輪広がる！

北浦和フェスで子どもたちの豊かな心を育む！



●大人気のセーフコミュニティブース

11月18日(土)、爽快な秋空に国旗日の丸が翻る、さいたま市立北浦和小学校(昭和22・1947年開校)で、「子どもたちの豊かな心をはぐくむ」をテーマとした、地域諸団体・PTA等の協働イベント「北浦和フェスティバル-2023」(主催:北浦和地域連絡協議会)が、賑やかに開催されました。

令和元年以降、3年ぶりの開催とあって、会場にはイベントを待ち望んでいた北浦和小学校の児童のほか、地域住民等約1,200名が参加、会場は終始歓声と笑い声、軽快なリズムに包まれていました。

さいたま市セーフコミュニティ対策委員会 子どもの安全対策委員会は主催者様のご配慮により、前回同様、PTAの皆様のお隣に、セーフコミュニティPRブースを設けました。

セーフコミュニティブースを訪問して下さった児童・保護者・地域住民約800名様に、啓もうグッズのプレゼント・「北浦和小ヒヤリハットマップの」説明・さいたま市「つなが竜ヌウ」との写真撮影等々を通じてセーフコミュニティの意義について説明させて頂きました。

●これは素晴らしい活動

地域の皆様からは、「市が、こんな取り組みをしていたとは始めて知った」とか「これは、素晴らしい活動ですね」「もっと、積極的にPRすべき」等々の、貴重なお声を頂きました。

市民の皆様や児童と、セーフコミュニティについて直接対話したことにより、セーフコミュニティ理解の輪を広げることができた有意義な一日でした。

●セーフコミュニティブース活動参加者

世話役＝古川由多加(空手道武修館館長)

【さいたま市民ネット セーフコミュニティ推進委員会】

森田孝理事長(高齢者委)・水野臣次事務総長(子ども委)

小林保二総務会長(子ども委)・古川由多加理事(子ども委)

西森勢国際局長(自殺委)

谷中信人顧問(市議)、北岡久住顧問(市議)

【さいたま市役所(危機管理課)】

湯浅亘主任、安野貴裕主事、つなが竜ヌウ

●地域協力団体

PTA本部、PTAフェスティバル委員会、PTAソフト部

青少年育成北浦和地区会、消防団、浦和フレンドクラブ

厚德幼稚園、北浦和様サッカー少年団

ふれあいプレイランド、ダンスクラブ、武修館、マーチングバンド

さいたま市役所セーフコミュニティ(危機管理課)



セーフコミュニティとは

事故やケガを予防するため、市民団体や企業、警察、市(行政)などでネットワークを作り、データ(根拠)に基づいた取組を行い、市民が安心安全に暮らせるまちづくりを進めるWHO(世界保健機関)が推奨する政策です。

さいたま市は、令和元(2019)年に国内で16番目、政令指定都市全域では初めて国際認証されました。

日本No.1安心安全な
さいたま市に!



セーフコミュニティ

頑張れ!北浦和セーフコミュニティKIDS



本市最高度の北浦和小マーチングバンド



空手道による人間教育 武修館



令和6年「ヌゥ年」を前に、大人気の「つなが竜ヌゥ」



800名の子どもたちにセーフコミュニティグッズを

北浦和
フェスティバル
2023

セーフコミュニ
安心・安全な
まちづくり



北浦和小ヒヤリハットマップの説明会



北浦和フェスティバル



ブースに押し寄せる児童のみなさん



さいたま市セーフコミュニティ国際認証5周年に向けて前進!

